

Press Release



〒753-8511 山口市吉田1677-1
TEL : 083-933-5007
FAX : 083-933-5013
E-mail : sh011@yamaguchi-u.ac.jp

【2024年4月19日】

送付枚数 2枚

報道関係 各位

山口大学と株式会社メルカリの研究開発組織「mercari R4D」が
循環型社会に向けたZ世代の環境行動を促す
価値共創のデザインプロジェクトを実施



mercari R4D

山口大学（所在地：山口県山口市吉田 1677-1/学長：谷澤幸生 以下、本学）と株式会社メルカリ（所在地：東京都港区/代表取締役 CEO：山田進太郎、以下メルカリ）の研究開発組織「mercari R4D（アールフォーディー、以下 R4D）」は、循環型社会に向けたZ世代の環境行動を促す価値共創のデザインプロジェクトを実施します。

プロジェクト概要

近年、地球温暖化や脱炭素の問題が地球規模で議論され、循環型社会に向けたデザインが求められています。このような問題に対して複雑な社会システムを構想するための方法論としてサービスデザインが注目されています。地球資源、地域社会、事業者、市民などさまざまなレイヤーにまたがる利害関係者間のエコシステムについて議論していく必要があります。一方で、持続的な取り組みを進めるためには、利用者の視点に立った「当事者」にとっての価値を探求し、社会の一員として取り組むための規範や行動変容も不可欠です。

本プロジェクトは、10月から開講するデザイン論科目「サービスデザイン（担当：坂口和敏准教授）」において、当事者を巻き込んだ価値共創を目指し、R4Dと共創アプローチで実施します。メルカリが提供するサービスを題材に、利用者の循環型社会に向けた行動を促すために、本学国際総合科学部の学生とR4Dが、Z世代の視点から価値のあるサービスについて共に考え、循環型社会を実現する仕組みをデザインすることを目標としています。

mercari R4D について

「mercari R4D」は2017年12月に設立した、社会実装を目的とした研究開発組織です。「まだ見ぬ価値を切り拓く」というミッションのもと、メルカリが目指す限りある資源を循環させ、あらゆる人が可能性を発揮できる社会の実現に向けて、産業界やアカデミア、国といった枠を超えてコミュニティをつなぎ、科学技術の力で複雑な社会課題を解決するCo-Innovation 的アプローチを推進しています。

本学学生が実践するプロジェクト型課題解決

国際総合科学部は、本学の9番目の学部として、2015年に開設されました。変化が激しく、予測が困難な時代において、社会の課題に柔軟に対応し、科学的に分析し、解決策を統合する学際的デザインが求められます。国際総合科学部はリベラルアーツ、コミュニケーション、デザインを柱とし、総合知に基づく課題解決能力を有した人材を育成しています。3年次の展開科目として、実際の社会課題をテーマとした「サービスデザイン」を開講しています。

本プロジェクトを含め、4年次には企業や自治体等と連携した1年間のプロジェクト型課題解決研究（PBL）により、批判的思考、創造性、分析能力、実践的思考などのデザイン能力を社会実践を通して養成しています。

●本件に関する詳細は下記までお問い合わせ
ください

国立大学法人山口大学国際総合科学部
准教授 坂口 和敏
E-mail: k-saka@yamaguchi-u.ac.jp

●発信者

国立大学法人山口大学
総務企画部広報室
〒753-8511 山口市吉田 1677-1
TEL 083-933-5007
FAX 083-933-5013
E-mail sh011@yamaguchi-u.ac.jp